

全社教育研修の実施について

管理部

「TAKAGI VISION 2030」を策定していく中で、教育・研修体制の整備を求める声が多かったことから、2030に向けた全社的な課題として人材育成基盤の整備が掲げられました。既にスポーツ事業本部としては、品質向上を目的とした様々な内部で実施するテスト（実レッスン、実接客、プライベートレッスン、技術力、筆記）や接客接客研修、ジュニア研修などを実施していますが、自己啓発として実施してきたビジネススキルセミナー（ビズキャンパス）への参加者は数名のみという状況にあります。改めて自己実現のために自らスキルアップする意欲を持ち、ビジネスパーソンとして成長していただくため、下記の通り等級別にEラーニングを受講していただくことにしました。

また、コーチに関してはテニス技術向上を目指したスクール内大会や外部大会へ参加しやすい環境を作り、新たな教育・研修体制制度を開始します。

(1) 目標達成を目指した自己の成長のための教育・研修の実施（必須）

	Eラーニング 種類	受講期間 (必須受講回数)	受講テーマ・コースについて
管理職	BizCampus	半年 (1回)	1 テーマ受講 ・自身が必要と考えるセミナーを受講（対面受講を推奨）
高度専門職	BizCampus	半年 (1回)	1 テーマ受講 ・自身が必要と考えるセミナーを受講（対面受講を推奨）
総合職	派遣のミカタ	2ヶ月 (1回)	1 テーマ受講 ・1回目 社会人基礎力（1コース全8レッスン） ・2回目 以降は上長と相談し推奨するコースを受講
専門職 (S4以上)	派遣のミカタ	2ヶ月 (1回)	・1回目 社会人基礎力（1コース全8レッスン） ・2回目以降は支配人と相談し推奨するコースを受講 ・3回目以降は支配人と相談し推奨するコースを受講
専門職 (S5.S6) 準社員	派遣のミカタ	2ヶ月 (1回)	・1回目 社会人基礎力（1コース全8レッスン） ・2回目 社会人の行動のオキテ【基礎編】【仕事編】 ・3回目以降は支配人と相談し推奨するコースを受講

① 受講期間中の必須受講（1テーマ）については、労働時間扱いとします。（シフト時間内での受講もしくはシフト時間以外で受講する場合は時間外労働として取り扱う）必須科目以上に受講する場合は労働時間にはなりません。（自由受講）ただし、ビズキャンパスで対面受講する場合は交通費を補助します。

② 受講終了後、キントーンにて報告書を提出してください（受講後1週間以内）

③ 派遣のミカタの受講期間は以下の通りとなります

（以下の期間以外は受講できないので気をつけてください）

12月～1月 東陽町・亀戸・多摩・氷川台

2月～3月 相模大野・横浜・札幌・鴨居・波崎・世田谷・管理部

4月～5月 東陽町・亀戸・多摩・氷川台

6月～7月 相模大野・横浜・札幌・鴨居・波崎・世田谷・管理部

(2) 業界団体のセミナーへの参加促進

前述のオンラインセミナーに加え、各種業界団体が主催するセミナーを推奨にする。各セミナーの取り扱いは以下の通りです。

【指定セミナー（業務扱い）】

TOPGUN セミナー、JPTA コンベンション、JTIA テニス産業セミナー、JTA カンファレンス、JTIA テニスプロデューサー講習会、E ラーニング（受講期間の必須受講回数）

【上記以外セミナー（個人扱い・参加費交通費補助）】

JPTA 資質向上セミナー、JTIA マネージャー部会・各ステップアップアカデミー、E ラーニング（受講期間の必須受講回数以外）

(3) コーチとしてのスキルアップを目指し、試合への参加を推奨

スクール以外の試合へ積極的に参加してください。試合参加の取り扱いは以下の通りとします。

① スクール内大会の実施と参加（必須）

【対象】社員（必須）・アルバイト・委託

【回数／実施期間】1 回／半期（各校で設定）

【種目】各校で設定（シングルス・ダブルス）

【試合方法】各校でルール設定（実施時間や参加者数によるため）

※1 試合（1 セット：30 分、4 ゲーム先取：20 分）時間扱いとする（フレッシュカップ同様）

② スクール外大会への参加（推奨）

【対象】社員

【補助】エントリー料金、交通費

【回数】半期に 1 大会

【対象大会】JTA 公認大会、市・区民大会（在勤在住の都道府県内の大会とする）

※草トーナメントは対象外

【種目】シングルスもしくはダブルス

※当日は労働時間扱いとはなりません